

高岡市おくやみハンドブック無償提供者選定に係るプロポーザル 審査基準

項番	項目	審査の視点	配点	
1	提案全般	・ 事業の目的を踏まえ、趣旨をよく理解しているか。	10	
2	業務全般	・ 円滑に作成・納品する体制が整っているか。 ・ 責任者や作業者の体制、拠点、連絡先が明確になっているか。	10	
3		スケジュール	・ スケジュールは無理がなく、実現可能な内容となっているか。 ・ 本市との役割分担が明確に記載されており、その内容は適切であるか。	10
4		無償提供実績	・ 実績が十分にあり、それが活かされた提案をしているか。	10
5		デザイン・レイアウト	・ 市民にとって分かりやすく、利用しやすいレイアウト・規格であり、遺族の心情に寄り添ったデザインであるか。	10
6	冊子構成	・ 活用したい情報を見つけやすい構成であるか。 ・ 手続き等に必要な持ち物や担当窓口などが把握しやすく、読みやすい配置となっているか。 ・ 行政情報と広告の区別が分かりやすくなっているか。	20	
7		フレキシビリティ・拡張性	・ 組織改編等改訂版の発行や増刷などについて対応できるか。 ・ 冊子のほか、デジタルにも対応した魅力的な提案があるか。 ・ 遺族等の負担軽減につながる有効な工夫や提案があるか。 ・ 職員の作業負担軽減につながる有効な工夫や提案があるか。	20
8	その他	事業の継続性・広告など ・ 広告が集まらなかった場合でも無償提供の継続は可能か。 ・ 広告を入れる場合、市の発行物にふさわしい広告掲載が可能であるか。 ・ 広告を入れる場合、広告主や市民からの広告についての問合せ、苦情などへ速やかに対応できるか。	10	
提案内容評価 合計 (100点満点)			100	